

総合教育会議 資料
「加東市が進める小中一貫教育」

令和5年7月11日

加東市教育委員会

1 加東市がめざす「ひとづくり」の姿

これから子どもたちが直面する社会は、情報化やグローバル化といった社会的変化が、人間の予測を超えて進展することが予想されており、先を見通すことがますます難しくなります。しかし、このような社会だからこそ、子どもたちが自ら考え、豊かな感性を働かせながら、よりよい社会と幸福な人生の創り手となっていけるよう、教育を充実させていくことが大切です。また、社会が複雑化、多様化する将来においては、自分一人で解決できることが少なくなることから、人とのつながりを大切にしながら課題を解決していく力を身につけさせることも重要です。

本市においては、平成30年7月に、今後10年間のまちづくりの道しるべとなる「第2次加東市総合計画」を策定しました。少子高齢化や人口減少が進行している今、将来にわたって活力あるまちづくりにしていくためには、将来、まちづくりの主役となる子どもが、地域とともに元気であり続けることが大切です。

本市では、小中一貫教育を加東の未来を創造する「ひとづくり」の中心に据え、ふるさと加東への愛着や誇りをもち、夢や希望をもって、個性を生かしながら様々な分野で活躍する人材の育成を目指しています。

令和3年3月に策定した第2期加東市教育大綱では、第1期加東市教育大綱の基本理念である「人間力の育成」を継承しつつ、加東市の教育の向かう方向を、3つの基本方針と必要な施策にまとめました。1つ目の基本方針に、「未来を切り拓く子どもを育む小中一貫教育の推進」を定め、学びの連続性を大切にした教育を下記の6つの施策で充実させています。

第2期加東市教育大綱

基本理念

「人間力の育成」

～豊かな学びが 新しい自分と地域を育むまち 加東～



基本方針Ⅰ 未来を切り拓く子どもを育む小中一貫教育の推進

～学びの連続性を大切にした教育の充実～

①「確かな学力」の育成

義務教育9年間の学びの系統性・連続性を重視した小中一貫教育を通して、「確かな学力」を育成していきます。

②夢や志を持ち挑戦する力の育成

ふるさと学習「かとう学」を教科横断的に実施し、ふるさと加東を愛する心を醸成

します。また、社会とのつながりや社会における自らの役割を考えることができる体験活動や校外学習の充実を図るキャリア教育の実践を通して、夢や志を持って新しいことに挑戦する力を育成していきます。

③「豊かな心」の育成

子どもたち一人ひとりが、自他の人格を尊重し、お互いの個性を認め合う「豊かな心」を育成します。日常的に9学年の子どもたちがふれあうことで、小学生は上級生に「あこがれ」の気持ちを持ち、中学生は下級生の「よき手本」になろうとする気持ちの芽生えが心の成長を促します。

④「健やかな体」の育成

基本的な生活習慣や運動習慣を自ら選択し、実践していく力を身につけさせ、「健やかな体」を育成します。

⑤インクルーシブ教育の充実

支援が必要な子どもに対して、一人ひとりの特性やニーズに応じた指導できるよう、教育、福祉、保健、就労の業務を集約した発達サポートセンター「はぴあ」において、「幼児期から就労まで」の生涯を見通した切れ目ない支援を行います。

⑥幼児教育の充実

幼児一人ひとりの発達段階に応じた質の高い教育、保育を提供し、「幼児教育の充実に努めます。

また、令和3年3月に策定した、第3期加東市教育振興基本計画では、第2期計画の理念を引き継ぎ、基本理念を「人間力の育成 ～豊かな学びが 新しい自分と地域を育むまち 加東～」としました。

本計画においては、学びの連続性を大切にした小中一貫教育をさらに進めるとともに、生涯にわたって続けていく「豊かな学び」を支援する施策を展開し、学校、家庭、地域社会が連携しながら、新しい自分と地域を育むまちの実現をめざしています。

2 加東市における小中一貫教育に関する基本方針

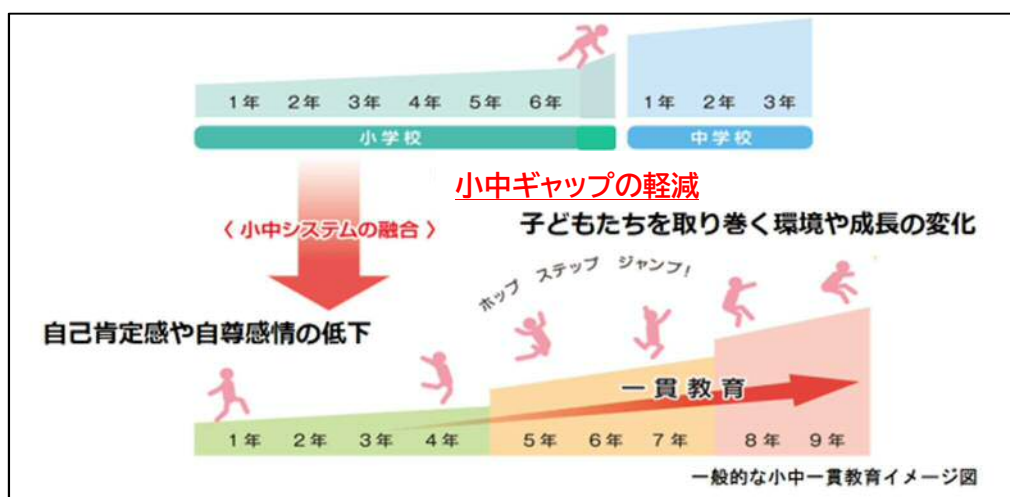
(1) 加東市における小中一貫教育

義務教育9年間の一貫した指導による

「ふるさとを愛し、自らの夢に挑む自立した子どもの育成」

小中一貫教育では、小学校と中学校の教職員が、目指す子ども像を共有し、9年間の系統性・連続性を大切にした指導を行います。学校行事、教科、特別活動等で、小学校と中学校間のつながりを大切にした教育活動を行うことで、子どもが安心して学ぶことのできる教育環境をつくります。

また、発達段階に応じたきめ細かい学習指導・生徒指導を通じて、小中ギャップを軽減します。



(2) めざす子ども像とその手立て

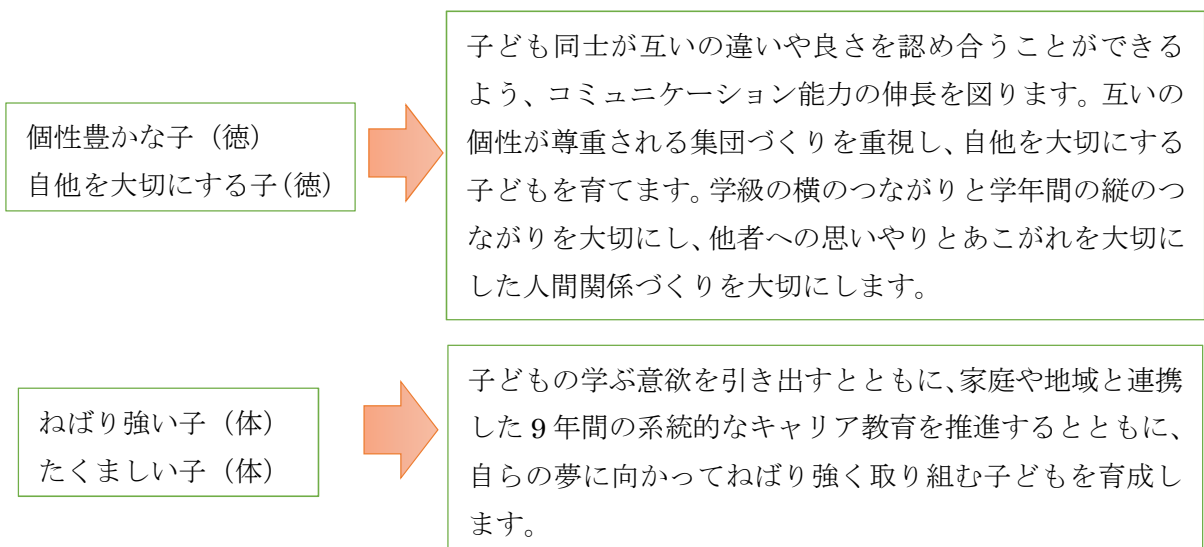
ふるさと加東から未来へ ～知徳体のバランスの取れた力の育成～

- 自ら学ぶ子（知）
- 個性豊かな子（徳）
- ねばり強い子（体）
- 自分を活かす子（知）
- 自他を大切にする子（徳）
- たくましい子（体）

自ら学ぶ子（知）
自分を活かす子（知）



超スマート社会（Society5.0）においては、自主的に学ぶ力、他者と協力して課題を解決する力が重要です。子どもが自ら課題を見つけ、探究していく学習を大切にします。また、子ども同士の協働的な学びを大切にし、子どもが自他の考えを生かしながら学習を深めることができるような授業を創造します。



（3）小中一貫教育の具体的な取組 ～3つの「つながる」をキーワードに～

小中一貫校開校までは分離型で、開校後は一体型で、小中一貫教育を進めます。社、滝野、東条の教職員が地域ごとに目指す子ども像を共有し、同じ教育目標に基づいて小中一貫教育を推進しています。（P11～13 社地域、滝野地域、東条学園グランドデザイン参照）

また、発達段階により即した系統的かつ節目のある教育活動を展開するため、4・3・2制の指導区分（第Ⅰ～Ⅲステージ）を導入します。さらに、3つの「つながる」をキーワードに、小中一貫教育ならではの「つながり」を大切にしたい取組を充実させます。

学びがつながる

- ・ 小中学校教員がそれぞれの持ち味を生かした指導を取り入れ、指導方針や各発達段階で育てたい力を共有して、9年間の系統性を重視した教科カリキュラムによる授業を実施することで、確かな学力の定着、向上を目指します。

- ・ 小中学校教員の乗り入れ授業（※）により、複数指導や小学校での教科担任制を充実させます。子どもたちがお互いに切磋琢磨できる環境を整えるとともに、協働学習、少人数学習等、効果的な学習形態を生かした授業を展開します。

※乗り入れ授業…中学校（小学校）教員が小学校（中学校）の専門教科の授業を行います。

- ・ 主体的な学習態度・習慣を身に付けさせるため、家庭学習やノート指導等、小学校1年生から9年間を通した継続的な取組を行います。

- ・ 日常的に小中学校教職員が子どもを見守り支え、情報を共有して連携・協力する一貫した生徒指導体制により、問題行動の未然防止と早期対応、学校生活への適応力の向上を図ります。
- ・ すべての子どもが充実した学校生活を送れるようにするため、特別な支援を必要とする児童生徒について全教職員が共通理解し、9年間切れ目のない一貫した支援を行います。

地域とつながる

- ・ 小中一貫校では、開校と同時に学校運営協議会を設置した学校「コミュニティ・スクール」として出発します。保護者や地域住民が、学校運営に参画することで、育てたい子ども像や目指すべき教育ビジョンを学校と共有し、その実現に向けて協働し、「地域とともにある学校づくり」に取り組んでいます。



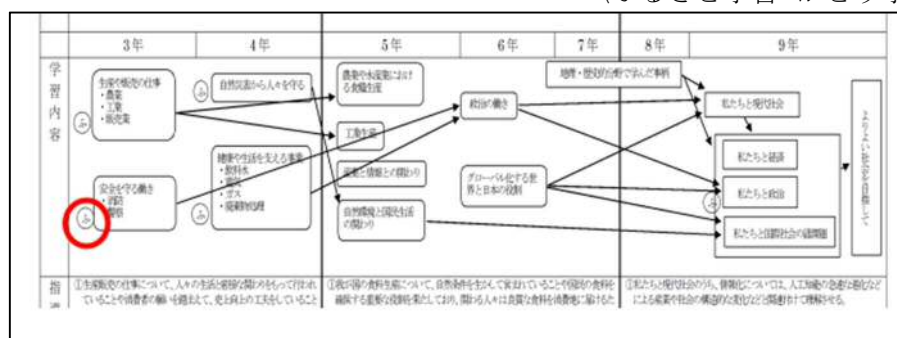
〈学校運営協議会〉

- ・ 地域人材や教育資産を活用し、郷土の歴史や文化等に触れる「ふるさと学習『かとう学』」を教科横断的に実施し、伝統や文化を尊重し、郷土への愛着を深め、よりよい社会づくりに向けて主体的に行動する態度を育成します。



〈社会科の場合〉P14 小中一貫教育カリキュラム

〈ふるさと学習「かとう学」副読本〉



〈教科の学習内容にふるさと学習を関連付ける〉

ひととつながる

- ・ 自尊感情や思いやりの心を育むため、異年齢交流や縦割り班活動、社会貢献活動等、発達段階に即した系統性のある学校行事や体験活動等を実施します。また、特別の教科である道徳を要として学校の教育活動全体を通じて道徳教育を推進し、豊かな心を育みます。

- ・子どもたちが社会とのつながりの中で自分自身を見つめ、自らの生き方や役割を考
えることができるよう、家庭や地域と連携した9年間の系統的なキャリア教育を推
進するとともに、防災教育、福祉教育、環境教育等との関連を図るカリキュラムマネ
ジメントを進めます。

3 小中一貫教育における9年間を見通した指導体制

小中一貫教育における9年間を見通した指導体制やカリキュラムについては、小学校
6年間、中学校3年間という学校種ごとの枠組みを基にしながら、義務教育9年間を4
年・3年・2年の3つの区切りに区分し、発達段階の特性を重視した、系統性・連続性に
配慮した教育課程を展開していきます。これまでの取組の一層の充実とともに、小中一貫
教育ならではの取組を充実させます。

小学校課程 6 年					中学校課程 3 年			
第Ⅰステージ				第Ⅱステージ			第Ⅲステージ	
1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	7 年	8 年	9 年
9年間を見通し、系統性・連続性に配慮した教育課程の編成								
基礎基本の定着・反復 生活・学習習慣の定着				基礎基本の徹底 思春期の早期化による課題 への対応			自主自立の態度 の育成 興味・関心・能力 に応じた個性の 伸長	
学級担任制				一部教科担任制		教科担任制		
異学年交流								
学校と地域が協働して、児童生徒の自主的な活動を支援								

(1) 東条学園での4・3・2のステージ制を生かした取組

○第Ⅰステージ（1年生～4年生）

学級担任によるきめ細かい指導や家庭との連携により、基礎基本の定着・反復や生活・
学習習慣の定着を図ります。学級集団を基盤として、他者との関わりや社会性を身に付け
る第一歩をスタートします。

〈実践例〉

- ・学び方の基礎と基本的な生活習慣（東条学園家庭学習
の手引き P15 参照）集団生活の定着
- ・外国語の学習がスタート（2年生～）
- ・地域に根ざした環境学習



〈東条川環境学習〉

○第Ⅱステージ（５年生～７年生）

小学校高学年で教科担任制（※）を実施するとともに、小中学校教員の乗り入れ授業やティーム・ティーチングを行い、小・中学校間の円滑な移行を図ります。また、第Ⅰステージで身につけた基礎基本を徹底させるとともに、思春期の早期化による課題に対応することで、安心した学校生活を送り、学習面や生活面における不安の軽減を図ります。

〈実践例〉

- ・ 学園会活動の充実
- ・ 学級担任＋教科専門教員による指導
- ・ 定期テストの実施



※教科担任制…特定の教科を一人の教員が受け持ち授業を行います。〈乗り入れ授業〉

○第Ⅲステージ（８年生～９年生）

自主自立の態度の育成を図り、自分の生き方を考えたり、これまで身につけたことを発展させたりすることを重視します。興味・関心・能力に応じた個性を伸ばし、社会との関わりを意識した指導を行います。

〈実践例〉

- ・ 平和学習の交流（６年生と９年生）
- ・ キャリア教育の充実
- ・ 義務教育のまとめ・リーダーシップの育成



〈６・９年生平和学習〉

（２）社地域・滝野地域での小中一貫教育取組

- ・ ９年間の系統性・連続性のあるカリキュラムを意識した教科指導の充実
- ・ 出前授業や教科担任制の充実
- ・ 社地域５小学校間での５校交流、滝野地域２小学校間の交流、児童会・生徒会の交流をはじめとする小中交流
- ・ 社地域、滝野地域ごとに開校に向けたシラバスづくり
（加東市小中一貫教育研修会の実施）

学習規律や学校生活のルールなどの共通理解、学校行事の計画、小学校・中学校教員による合同研修、開校後のPTA、職員組織、研究推進組織についての研究 など

4 今後の小中一貫教育の推進

令和3年度の東条学園の開校に合わせ、小中連携教育から小中一貫教育へ、新たなステージへと進んでいます。現在、小中一貫教育で目指すものや教育内容等のグランドデザインを、社地域、滝野地域、東条地域（東条学園）の3地域を軸として示し、「見える化」することで、保護者や地域、また教職員が、9年後の子どもの育ちのイメージを具体的に共有し、小中一貫教育を一体となって推進しています。その結果、これまでに次のような成果が見られます。

（1）東条学園での小中一貫教育の取組と成果

① 学校生活への満足度が高い。

- ・「学校へ行くのが楽しい」と回答した児童・生徒の割合が大幅にアップ
〈全国学力学習状況調査 児童生徒質問紙調査の結果〉

	令和3年度	令和4年度
6年生	77.8%（83.4%）	90.5%（85.4%）
9年生	82.1%（81.1%）	85.9%（82.9%）

- ・学校評価 児童アンケートでも学校生活に満足している児童・生徒の割合が高い。
「好ましい人間関係があり、楽しく登校している。」4件法で3.7点

この背景には、1年生と4年生との歓迎遠足、6年生と9年生との平和学習など、異学年のつながりを大切にした学習の場が意図的に設けられていることが要因として考えられます。

② 小中ギャップの解消につながっている。

「後期課程での学習や生活について、不安や悩みがありますか」（令和4年度小中一貫教育についてのアンケート）という設問に対し、「不安がない」「どちらかといえばない」と回答した東条学園の5・6年生児童は、82.7%で、社・滝野地域と比較して高く、20%以上の開きがありました。

この背景には、施設一体型校舎で、下級生が上級生との日常生活の中で、上級生の姿から学んでいることが多いと考えられます。

③ 後期課程の生徒の規範意識の向上につながっている。

「第Ⅰ・Ⅱステージの人のよい手本になりたいですか」（令和4年度東条学園アンケート）という設問に対して、8年生の「非常にそう思う ややそう思う」の合計が、97.3%、9年生の「非常にそう思う ややそう思う」の合計が、98.4%も占めていました。

この背景には、体育大会、学園祭などステージ制を生かした学校行事を通して、

第Ⅲステージの生徒がリーダーシップを発揮する場を意図的に設けていることが要因として考えられます。

④ 学力の向上が見られる。

全国学力・学習状況調査の結果、6年生、9年生ともに、令和4年度の平均が令和3年度と比較して、上昇しています。

この背景には、高学年から教科担任制を導入し、9年間の系統性と連続性を意識した授業を行っていることが要因として考えられます。

⑤ 保護者が小中一貫教育を好意的にとらえている。

学校運営協議会での浅野ゼミの低学年保護者への聞き取り調査

- ・「家庭で学校の話題になることが多い。」「小中学生と一緒に生活することに、一切不安はない。」等の保護者の声を紹介され、「保護者が小中一貫教育を好意的にとらえている。」との講評をいただきました。

これらの成果は、前期課程の教員と後期課程の教員が、1つの職員室で、密に連携を取りながら、児童・生徒理解に基づいた授業づくりや生徒指導を丁寧に行っていることが大きな要因として考えられます。また、東条学園での小中一貫教育がうまくいっているバロメーターとして、他市・他県からの視察の多さもあげられます。昨年度は、12団体の視察を受け入れています。

(2) 社地域・滝野地域での小中一貫教育の取組と成果

① 小中の教員の授業力の向上が図られている。

中学校から小学校、小学校から中学校への出前授業を積み重ねることで、児童・生徒の発達段階と教科の系統性を踏まえた授業づくりへの理解が深まっています。

(P16 小中一貫教育日より参照)

② 小小間の交流で、良好な人間関係づくりができています。

計画的な小小交流、小中交流によって、開校へ向けて良好な人間関係づくりができています。(P17 小中一貫教育日より参照)

社・滝野地域の小中一貫教育アンケートの中で、「中学生になる前に、中学校で一緒になる他の小学校の人と交流することはよいことだと思いますか。」という設問に対して、社・滝野地域の5・6年生児童が、「思う」「どちらかといえば思う」と回答した割合は、95.6%を占めており、小小交流を好意的にとらえられています。

- ③ 社地域、滝野地域小中一貫校のシラバス（※）づくりを通して、開校後に取り組む教育活動について共通理解を図っている。

加東市小中一貫教育研修会で、社、滝野地域の小中一貫校のシラバスを作成しています。その内容を教員へ周知することで、開校後にめざす学校、めざす教育活動の共通理解が図れています。（周知を図るための社地域小中合同研修の実施）

※シラバス…授業計画、行事計画、生徒指導計画など、学校を運営するにあたって必要な教育計画のことです。

社・滝野地域では、小小間や小中間の子ども同士のつながりを大切にすることで、友達関係への不安と小中ギャップの軽減を図っています。また、小中間の教員が共に授業づくりをすることで、児童生徒の理解と指導観の共有につながり、9年間の系統性を意識した授業づくりに役立っています。

（３）今後の課題

小中一貫教育の取組について、PDCAサイクルのもと検証し、改善して、教育活動の質を高めます。また、小中一貫教育の取組を、グランドデザインや小中一貫教育推進だより、KCV、広報等で保護者や地域に広く発信することで、学校・家庭・地域が、小中一貫教育がめざす子ども像を共有し、取組の方向性や成果を把握できるように努めます。

今後も、小中一貫教育を加東の教育の軸に据えて、学校、家庭、地域が連携・協働して新しい時代に求められる資質・能力を子どもたちに育みます。

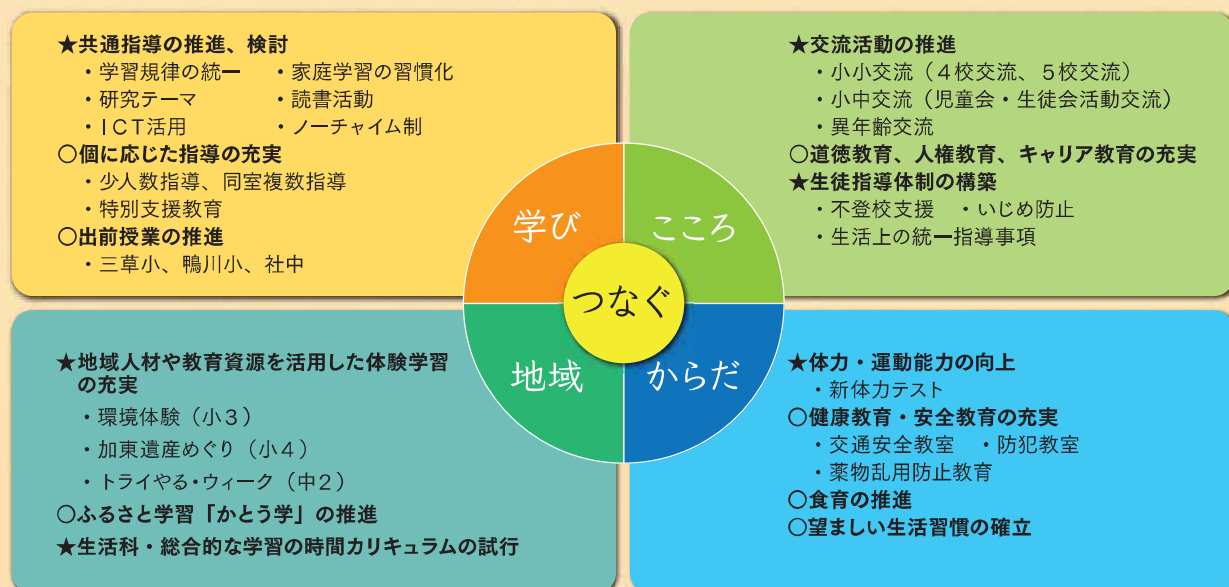


●義務教育9年間を見通した系統性・連続性のある教育課程の編成



●小中学校 指導の重点

★印は、令和5年度の重点施策



小中一貫
教育目標

『ともに学び、たくましく、夢に挑む子どもの育成』

【めざす子ども像】

- 主体的に考え、**仲間とともに**学び合う子ども
- 自他を大切に、**仲間とともに**助け合い伸びる子ども
- 心身ともにたくましく、**仲間とともに**最後まで挑む子ども

【めざす学校像】

- 子どもの笑顔と活気が溢れる学校
- 教職員が誇りと使命感をもって働く学校
- 保護者・地域から信頼され、ともに歩む学校

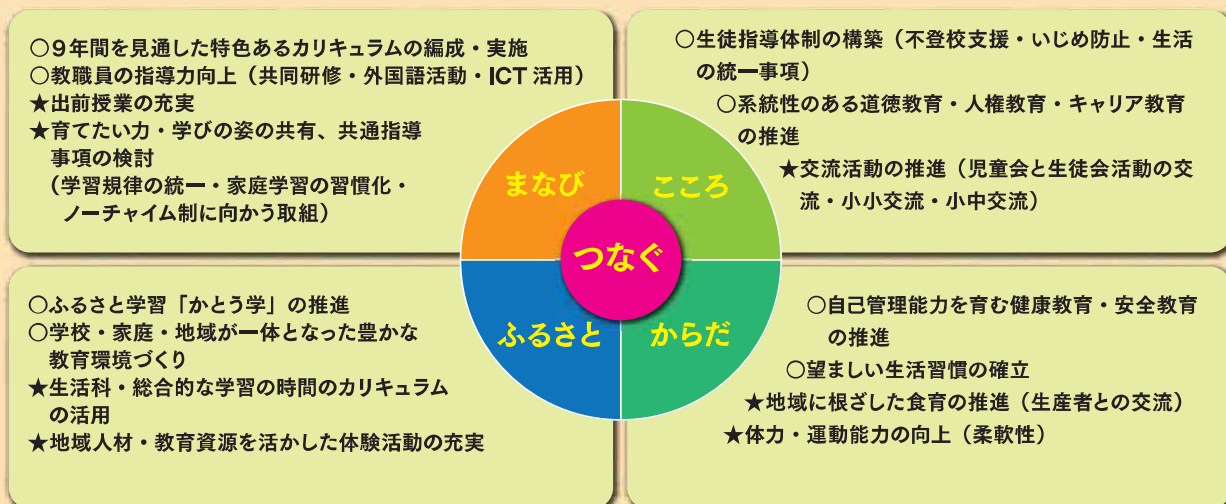
【めざす教師像】

- 教育に対する情熱をもち、子どもとともに学び続ける教師
- 互いに認め・支え合い、粘り強くチームで協働する教師
- 誠実・感謝・共生を自らの姿と行動で示す教師



●小中学校 指導の重点

★印は、令和5年度の重点施策



校 訓

立 志

協 同

剛 健

目指す子ども像

自ら志を立て、主体的に
判断し、行動する学園生

個性や多様性を相互に認め
合い、ともに生きる学園生

強くしなやかなこころを持ち、
健やかな体をつくる学園生

学校経営目標

自ら学び、こころ豊かにたくましく生き抜く学園生の育成



●9年間を見通した「つなぐ・つながる」カリキュラム

知・徳・体の
バランスの取れた
力の育成

9年間の系統性
のある教育課程
の編成

3つのステージ
制による段階的
な取り組み

「人と関わりたい」
という意欲を育て
る交流活動

地域の良さを感じ
地域に貢献する社
会性の向上

「東条学園小中学校 学校運営協議会」「東条地域 地域学校協働本部」

保護者

教職員

地 域

	Ⅰ期		Ⅱ期			Ⅲ期	
育てたい力	①身近な地域や市区町村、都道府県の地理的環境、地域の安全や産業、消費生活、環境や自然災害など、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめることができる。 ②社会的事象の特色や相互の関連、意味を考え、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断し、考えたことや選択・判断したことを表現することができる。 ③社会的事象について、主体的に問題を解決しようとし、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうと努めるとともに、思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情を持ち、地域社会の一員として自覚することができる。		①我が国の国土の地理的環境の特色や産業の現状、社会の情報化と産業の関わりについて、国民生活との関連を踏まえて理解すると共に、世界の諸地域に関して、地域特色や地地的特色を理解し、調査や地図帳や地球儀、統計などの諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめることができる。 ②地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、多面的・多角的に考察したり、地地的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりすることができる。 ③世界の地域に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うと共に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについて自覚することができる。			①我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地地的特色を理解すると共に、調査や諸資料から地理に関する情報を効果的に調べまとめることができる。 ②地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、多面的・多角的に考察したり、地地的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりすることができる。 ③日本や世界の地域に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うと共に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについて自覚することができる。	
	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年
学習内容							
指導のポイント	①加東市及び兵庫県県の地理的位置や環境の概要を知り、交通や公共施設、関連機関の果たす役割について理解させる。 ②47都道府県の名称と位置を理解し、県全体の地形や産業の分布、交通網や主な都市の位置などに着目して、地理的環境の特色を考えさせる。 ③加東市及び兵庫県の特色ある地域や産業に関わる人々の工夫について考えるを通して、人々の生活について理解させる。 ④加東市の移り変わりや、県内の伝統や文化、先人の働きについて考えることを通して、人々の様々な願いがあることを理解させる。 ⑤見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、白地図や年表などにまとめさせる。		①我が国の国土の自然環境の特色と国民生活とが密接な関連をもっていることを考えさせる。 ②我が国の食料生産では、国民の食料を確保する役割を果たしていることや自然環境と密接に関連していることを考えさせる。 ③我が国の工業生産では、国民生活を支える重要な役割を果たしていることを考えさせる。 ④グローバル化する国際社会の中で、平和な世界実現のため、我が国が果たす重要な役割や国際的な援助、協力について理解させる。 ⑤場所や人間と自然環境との相互依存関係などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、世界各地の人々の生活と環境について理解させると共に、その特色や変容の理由を多面的・多角的に考察し、表現させる。 ⑥世界の諸地域について、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、地地的課題や各州の地地的特色を大観して理解させると共に、地地的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域の結び付きなどに着目して多面的・多角的に考察し、表現させる。			①加東市に着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、観察や野外調査、文献調査の視点や方法、地地的なまとめ方の基礎、加東市全図を活用した地形図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地地的な技能を身に付けさせると共に、調査の方法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現させる。 ②分布や地域などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、日本の地地的特色と地域区分について理解させると共に、その特色や地域区分を地域の共通点や差異、分布などに着目して、それらを関連付けて多面的・多角的に考察し、表現させる。 ③日本の諸地域について、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、地地的特色や地域の課題を理解させると共に、他の事象やそこで生じる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現させる。 ④地域の在り方について、空間的相互依存作用や地域などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、地地的な課題解決に向けて考察、構想したことを適切に説明、議論しまとめる手法について理解させると共に、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこで見られる地地的な課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。	

(1)家庭学習の手引き

東条学園

家庭学習の手引き

	低学年 1年・2年	中学年 3年・4年	高学年 5年・6年	中学生 1～3年
保護者の関わり	一緒に学習してやる気にさせる時期		見守り助まして伸ばす時期	よく話を聞き、自分の生き方を考えさせる時期
	ベース＝認めてほめて自信を持たせる			
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む
家庭学習で 培いたい力	基本的な学習習慣を身につける		自分から学習に取り組む	計画を立てて進んで学習に取り組む

まず、きちんと机で学習させてください。30分間、集中し続けることには、まだ無理があります。宿題と自主学習の間には、適度な休憩をはさんで、学習内容に変化をつけたりして興味が持続するような工夫が大切です。家庭学習が楽しいものになるように、励ましや声掛け、賞賛をお願いします。

- <その他の自主学習例>
- ・読書
 - ・図鑑を見る
 - ・言葉集め
 - ・視写（詩や文章などの写し書き）
 - ・計算カード、百マス計算
 - ・家事のお手伝い など

学習内容が難しくなり、量も増えます。低学年以上の励ましをお願いします。見守りながらも、一人で頑張れる時間が長くなるように導いてあげてください。

- <その他の自主学習例>
- ・辞書を使っての意味調べや漢字調べ（同じ読み方の字・熟語など）
 - ・ローマ字日記やローマ字の言葉集め
 - ・地図記号のカード→家族や友だちとカード取り
 - ・日本地図のバスル
 - ・観察・記録・スケッチなど
昆虫、植物、月や星…

学習量が一段と増えます。つい、テレビを見ながら、音楽を聴きながら…などの「ながら勉強」になりがちですが、適度な休憩を上手に取る練習をさせてください。自分にとって効率的な学習スタイルを見つたり作ったりすることが、中学生になって限られた時間をうまく活かすことにつながります。

- <その他の自主学習例>
- ・古典や漢文の視写
 - ・同音異字や同音異義語、慣用語などのまとめ
 - ・図形や単位のとめ、比や割合、速さなどの練習問題
 - ・グラフからわかることをまとめる練習（資料活用能力）
 - ・歴史の時代や出来事、人物、文化の特徴などをまとめる
 - ・自作の問一答問題集作り など

部活動が始まり、疲れのために生活リズムが崩れやすくなります。心身の健康面で、一層のサポートをお願いします。また、小学校と違って、必ずしもワークや問題集の宿題が毎日出されるわけではありません。テスト前になってあわてないように、自分で計画的に学習を進める必要性を自覚させてください。

また、各教科担任から様々な形で渡される、数多くのプリントの整理も大切です。

小中一貫教育だより

加東市教育委員会 小中一貫教育推進室

E-mail shochu-ikkan@city.kato.lg.jp

令和5年2月7日発行

滝野地域小中学校出前授業を紹介します（滝野南小教員→滝野中 滝野中教員→滝野南小）

前回は、社地域小中学校の出前授業の取組を紹介しました。出前授業とは、小学校教員が中学校へ、あるいは中学校教員が小学校へ出向き授業を行う取組です。小中一貫校開校へ向けて、小中学校の教員が子どもの実態と教材の系統性について話し合い、協力し合って授業づくりをすることで、子どもたちの学習意欲を高めています。今回は、1月に実施された滝野中学校と滝野南小学校との教員間の出前授業を紹介します。

〈滝野南小教員→滝野中学校生徒への授業〉

1月18日（水）に、滝野南小学校の先生が滝野中学校1年生に道徳の授業を行いました。授業のねらいは、子どもたちに、社会参画の意識と社会連帯の自覚を高め、よりよい社会の実現に努める道徳的実践力を培うことでした。

はじめに、本時の内容に関連して、家庭や学校で「誰かのためにしていること」を交流し合った後、子どもは、先生が読む教材文「加山さんの願い」（「中学生の道徳 自分を見つめる1」あかつき教育図書）の中で心にとまったところに線を引きながら聞きました。



心にとまったところを交流する場面

その後の意見交流の場面では、ボランティアの訪問先での中井さんや田中さんとの交流を通して、加山さんの心情が変化したこと注目した深い内容の発言が続きました。子どもの考えが一段と深まったのは、加山さんが訪問当初うまく交流できなかった中井さんと心の距離が縮まったときにこれまでうまく交流できていると思っていた田中さんの辛そうな表情を思い浮かべた場面と、「加山さんの願い」とはどのようなものなのかを考えた場面でした。自分の考えをワークシートに書く音だけが聞こえる静寂さが子どもの集中力を物語っていました。

最後に、子どもは、「人に何かしてあげなければ」と思っていた加山さんが、「誰とでも自然に、人間として出会い支え合い、ともに生きていけばいいのだ」と思えるようになった姿から、社会参画と社会連帯の意味について考え、自分自身を振り返りました。授業を受けた子どもの感想からは、「考えを交流する中で、新しい考えが生まれた良い授業でした。もう1度授業を受けてみたいと思うほど、みんなが集中して意見を交流できていたのが素晴らしいなと思いました。」という感想が寄せられました。

子どもにとっても、授業を参観した小中学校の先生方にとっても、充実した学びの時間になりました。

〈滝野中学校教員→滝野南小学校児童への授業〉

滝野中学校の先生が滝野南小学校6年生に外国語（英語）の授業を行いました。授業のねらいは、子どもたちに、「I want to～」を使って入りたい部活動名が言えるようになることでした。

はじめに、滝野中学校の先生が、6年生の子どもたちに、滝野中学校の生徒の様子や学校行事等について、簡単な英語を交えて紹介しました。ちょうど入学説明会が終わったばかりの時期でしたので、子

小中一貫教育だより

加東市教育委員会 小中一貫教育推進室

E-mail shochu-ikkan@city.kato.lg.jp

令和4年7月20日発行

社地域・滝野地域の小小交流を紹介します ～5年生自然学校での交流～

社地域と滝野地域の小・中学校は、小中一貫校開校に向けて、小小交流や小中交流を大切にしています。社地域では、小学校間で4校交流（福田小、米田小、三草小、鴨川小）や社小学校を加えた5校交流が実施されています。学年ごとに、遊びやレクリエーションなどの交流、消防署やクリーンセンターへの合同見学、授業の中でのリモート交流などが行われています。社地域の小小交流のうち、5年生の5校交流の取組を紹介します。



【社地域4校交流
自然学校(レクリエーション)】

6月21日（火）、福田小、米田小、三草小、鴨川小の5年生が、社小学校に集い、スポーツ交流を行いました。この交流には、自然学校に向けて、一人でも多くの友だちの名前と顔を覚えるねらいがありました。自然学校の活動班と同じ8つの班に分かれ、自己紹介ゲームやドッジボールをしてチームワークを高めました。交流会の閉会式では、「また、会いましょう。」という言葉で締めくくられ、社小学校の子どもが先に体育館を後にすると、福田小、米田小、三草小、鴨川小の子どもたちが大きく手を振って見送る姿がありました。



【社地域5校交流 ドッジボール】

そして、再び5校の5年生が、7月7日（木）の自然学校2日目に、「砂の造形」で出会いました。前回、交流した8つの班ごとに、何を造るのか相談するところから始まりました。時間が経つにつれて会話が增え、協力し合って砂を積み上げる姿や石や木切れで飾りつける姿がありました。1時間後には、城やカメなどすてきな作品が完成しました。どの班も、子どもたちの表情は、達成感と満足感で満ち溢れていました。



【社地域5校交流
自然学校(砂の造形)】

滝野地域でも、滝野東小・滝野南小の5年生が自然学校を通して交流を深めました。期間中、両校の子どもが共に生活し、共に活動することで、子ども同士の絆を深めました。キャンドルサービスでは、ろうそくの炎を見つめながら互いの成長を振り返りました。

2校間の交流は、中学校進学の際の人間関係づくりにも役立っています。



【滝野地域小小交流
自然学校(キャンドルサービス)】

今後も、社地域は令和7年度の開校を、滝野地域は令和9年度の開校を見据えて、小小交流を計画的に実施し、学校間の子ども同士のつながりを大切にしていきます。